

H29年度 企業版ふるさと納税を財源とした事業 評価・検証シート

事業名	桜に彩られたまちづくり事業
事業区分	観光産業の振興
計画・実施年度	平成28年度～平成31年度

●KPIの設定数値

KPI	4月、5月の外国人観光客の宿泊人泊数	(基準値※)H28	H29	H30	H31	H32
		4,151	4,300	4,500	4,800	5,200

●KPIに対する実績評価

※27年数値を使用

KPI	4月、5月の外国人観光客の宿泊人泊数	(基準値※)H28	H29実績	H30実績	H31	H32
		4,151	4,348	5,389		
目標数値に対する達成率			101.12%	119.76%		

●事業の実施状況

※27年数値を使用

(単位:円)

具体的施策		担当課	実施年度	事業費	財源内訳	
					寄附金(企業版ふるさと納税)	一般財源
1	桜天然記念物外国語表示看板制作委託	文化財課	平成28年度	216,000		
2	桜天然記念物外国語表示看板 樺細工枠製作委託	文化財課		30,000		
3	桜天然記念物外国語表示看板 設置工事	文化財課		588,600		
4	桧木内川堤右岸側桜整枝作業委託	文化財課		464,400		
5	国際観光宣伝・誘客事業(タイ国際旅行博プロモーション事業)	農山村体験デザイン室		168,280		
			事業費計	1,467,280	1,000,000	467,280
1	国際観光宣伝・誘客事業(タイ国際旅行博プロモーション事業)	国際交流推進室	平成29年度	1,103,880		
2	古城山公園桜植樹業務委託	建設課		1,296,000		
			事業費計	2,399,880	1,600,000	799,880

●今後の計画(30年度は予算レベル)

1	国際観光宣伝・誘客事業(台湾国際旅行博プロモーション事業)	国際交流推進室	平成30年度	947,710		
2	市内公園等桜植樹業務委託	建設課		1,188,000		
			事業費計	2,135,710	1,000,000	1,135,710

●今後の計画(31年度は予定)

1	国際観光宣伝・誘客事業(台湾国際旅行博プロモーション事業)	国際交流推進室	平成31年度	935,500		
2	国際観光宣伝・誘客事業(メディア、旅行会社等を対象にした招聘事業)	国際交流推進室		1,000,000		
			事業費計	1,935,500	1,000,000	935,500

●具体的施策に対するPDCA

○取り組み内容(Plan)*29年度

長期間にわたり桜の開花を楽しめるよう、開花時期が異なる複数の品種の桜を公園等に植樹すると共に、外国人観光客の増加を視野に入れた集客活動、PR活動を行った。

○どのような施策を実施したか(Do)*29年度

1 国際観光宣伝・誘客事業(台湾国際旅行博プロモーション事業)

2/6～2/12の期間、タイ最大の国際旅行博に参加。この博覧会は航空会社、旅行会社、ホテルなどが来場者に直接販売できる旅行市場であり、例年50万人以上が訪れている。仙北市のブースは「旅行会社エリア」内に展開したため、観光スポットPRのみならず、旅行や施設に係る金額を交えて具体的に説明することができた。(日本からの出展ブースの多くは「JAPANエリア」であり、金額を説明することが禁止されていた。)また、タイの旅行会社6社に対し仙北市の情報提供を行い、今後仙北市及び秋田県への旅行を取り扱ってもらうよう、仙北市の知名度向上を図った。

2 古城山公園桜植樹

10月末から11月にかけてベニヤマザクラ生育苗8本を植樹。角館地域運営体もボランティアとして参加していただき、保全活動も兼ねた取組みを実施した。武家屋敷通りから北側一直線に見える古城山公園に植樹され、将来的に桜祭りに彩りを添えるものと想定される。

○結果をどう分析するか(Check)*29年度

国際観光宣伝・誘客事業(タイ国際旅行博プロモーション事業)において、仙北市のPRという観点からは、JAPANエリアにて規模の大きな秋田県ブースと共に宣伝することで、より高い効果が得られる可能性がある。特に、タイや台湾へのセールスを積極的に行うことができた。さらに、田沢湖と澄清湖の姉妹湖交流事業を契機とし、観光客の増加を図ったほか、国際温泉会議の開催、台湾・高雄マラソンと田沢湖マラソンとの交流が開始したことなどにより、「4月、5月の外国人観光客の宿泊人泊数」のKPIを達成することができた。

また、桜の新規植樹については、地元角館地域運営体の協力もあり、植樹作業をしていたいただいた方の記念プレートを樹木に設置するなど、市内外から興味をもっていただけるような趣向が凝らされている。

○どうすればより効果が得られるのか(Action)

海外旅行に興味がある外国人が集まる国際旅行博などへの参加を継続し、集客活動、PR活動を続けるとともに、観光客のターゲットを明確にした分析を重ね、しっかりと訴求していくことが必要。加えて、国際交流推進室が実施するデジタルマーケティング事業で作成した動画をより効果的に利用し、インバウンド客へ仙北市をPRする。

桜に関しては、観光部署や民間との連携を持続し、夜桜のライトアップや観劇イベントなどを実施することで、夜の賑わいを創出する。さらに、開花時期の異なる数種類の桜を適宜新植し、新たな桜の見所をつくる。地域運営体をはじめとした市民の協力を得て、樹木の維持管理を継続すると共に関係人口を増やす。

有識者会議による検証・評価	
意見	コメントなし
評価	○
◎取組の深化・発展 △取組の見直し	
○取組内容の継続 ×取組の中止・終了	